

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型発達支援 そらぼし（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年3月14日		～ 令和7年3月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	65名	(回答者数) 27名
○従業者評価実施期間	2025/3/714		～ 令和7年3月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 3人
○訪問先施設評価実施期間	令和7年3月14日		～ 令和7年3月25日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	17件	(回答数) 14件
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れている。	相手の立場や理解度、クラス運営に無理のない範囲で、専門的な視点で、わかりやすく説明している。具体的な内容で、リハビリの内容や環境設定など支援内容を提案している。	掲示物や提示物など具体的な物を相談、実施していく。
2	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答している。	多角的多面的に子どもを捉えることように助言をしている。次回の方針など安心して相談が行いやすいようにお伝えしている。	普段から連絡が取れるように電話やEメールなどICT機器を用いながら連絡手段を確立していく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援のみの利用で保護者様と定期的に話し合う機会が少ない。	遠方地域の利用児が多く、定期的に保護者と面談出来る機会が少ない。	電話や郵送を活用し、情報を伝達していく。 相談支援センターと連携し、情報共有すると共に、面談を実施できるよう日程調整していく。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型発達支援 そらぼし

公表日 令和 7年 3 月 31 日

利用児童数 65名

回収数 27名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	14	1		12		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	21	1		5		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	26					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	26					
適切な 支援 の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	22	1		3	職員が疲弊しない様、人数はもっと居ても良いのではないかと思います。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	21			5		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24			2		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	26					
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25			1		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24			2		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	16	3		7		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	24	1		1		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26				困り事に対して共感をしてくれつつ、的確なアドバイスもしてくれるので助かります。	
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25			1	毎回、訪問前後に電話連絡して頂き、丁寧な説明、相談にもって頂き大変感謝しています。ありがとうございます。	
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26			1		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	25			1	いつも丁寧に見てくれて感謝しています。		

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	26				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	26				担任や通級の先生ともしっかり連携を取ってもらい、助かっています。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	2		8	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	16	1		9	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17			9	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	26				いつも細かいところまでありがとうございます。自分が行くと子どもが崩れるので、訪問支援を使えて感謝しています。
	28	事業所の支援に満足していますか。	26				訪問後は丁寧な説明とアドバイスを頂け大変ありがたいです。お忙しい中、いつもありがとうございます。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和 7 年 3 月 31 日

多機能型発達支援 そらぼし

利用児童数

65名 回収数 14件

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	14			<ul style="list-style-type: none"> ・とてもわかりやすくアドバイス等頂けて、大変助かっております。 ・訪問支援員の方と情報交換し、事業所からも保護者に働きかけをしていただき、その結果、生徒への支援を円滑に行うことができた。 ・いつもの確かなアドバイスをしていただき、日常の指導に役立てています。 ・場面ごとにアドバイスを頂き、大変わかりやすかったです。 ・一人一人に合わせた課題に対して、どのようにアプローチしていったら良いのか、具体的に取り入れる運動の動きを教えてください実践できました。 	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	14			<ul style="list-style-type: none"> ・教育ではない、医療面からの専門的アドバイスは、いつも新しい気付きになり、とても助かっています。 	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	14			<ul style="list-style-type: none"> ・担任が日頃困っていることや気付いていることに対して親身に答えて下さりありがたいです。 ・支援の子だけでなく、クラスの児の事も、クラスの状況も把握していただける中で、支援の子との関わり方等の助言をいただきありがたかったです。 	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	12	2		<ul style="list-style-type: none"> ・わからない事などアドバイスを頂けることでとても軽減されています。 ・行事等の取り組みの中でも目的とびつたり合う答えをありがとうございました。 	
5	事業所からの支援に満足していますか。	14			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での様子を交流することで、生徒理解や指導に生かすことが出来た。 ・とても満足しています。 ・毎回、とてもありがたく感謝しています。 	
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・他者評価される機会がある事で、子どもの成長を意識し、日々の指導にあたる事が出来ています。わかりやすいご助言をいただき、今後も連携したいと考えています。 ・子の発達に関わる相談をさせていただければと思いますし、子の様子の良いところも課題も保護者に伝えていただけると嬉しいです。 ・長い期間に渡り、継続して支援に入っている点が大変ありがたいです。 ・保護者のそばで、学校と同じようにアプローチしていただけるので背中をおしてもらえるように感じています。適切なアドバイスにも感謝しています。 ・この支援事業で定期的に子どもの様子をみていただき、アドバイス、相談できることは学校現場としてとても助かっていて、有意義なものとなっています。この機会をさらに継続したり、深めたりすることができないものかと考えています。これからも学校と専門機関とが定期的に連携したり、緊急時(困った時)に意見をいただけるようなシステムができることを願っています。 ・共通理解を図り、適切な支援に繋がっていると感じております。 ・クラスのお友達へも声をかけていただき、みんなも先生達が来る日を楽しみにしていました。一緒に成長を応援出来たことを嬉しく思っております。私たちももっと知識を増やし、お子さんの成長に寄り添っていけるよう努めていきます。 ・保護者の依頼による支援ですが、園にとっても大変ありがたい事業だと感じています。保護者と園の間に入って頂き、子どもの実態について違った角度からアプローチしてもらい、支援方法への理解を得られやすいと思っております。 ・児童のことで相談をすると、いつも親身になってお話を聞いてくださり、感謝しております。 						

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		多機能型発達支援 そらぼし（保育所等訪問支援）					公表日	2025 年 3 月 31 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点			
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3		評価の為、検査器具などを持参しています。				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		3	法人内スタッフを2名配置しています。	利用者が増えており、ニーズへの対応の為、増員が望ましいと思われます。			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	1	事業所、法人スタッフで話し合いをしています。				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	2		年度内に実施していきます。			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		療育記録の共有にて情報交換をしています。	定期的なカンファレンスの実施が望ましいです			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3		札幌市自閉症支援センターおがるの機関支援を受けています。				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		法人内、事業所内での研修を実施しています。				
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3						
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3						
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		訪問後、面談を実施しています。				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3						
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	1	必要に応じて個別の評価、検査を実施しています。				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3						
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3						
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	1	児発管と担当者で確認をしています。				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	1	児発管と担当者で確認、報告をしています。				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		先方に合わせて直接的支援の程度を変更しています。				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3							
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	1	半年に1回程度実施しています。					

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		児発管が中心となり、必要に応じて担当者が参加しています。		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		相談支援センター、地域の保健師さんと連携しています。		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		訪問の引き継ぎを行い、情報の共有を行っています。		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	1			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	1		通所支援グループ、不登校・引きこもりグループに参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3			電話連絡、郵送にて連絡し、必要に応じて家庭訪問なども実施しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3				
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3			契約時に説明しています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3			初めての訪問先には事前に説明しています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。					
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3			面談、電話にて説明しています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3				
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		3			今後、検討をしていきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3			都度連絡を行い、実施しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3			通信、法人HPに掲載しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3				
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3				
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2	1		電話、FAX、メールで対応しています。事前アンケートを実施し、ニーズの把握に努めています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3			訪問後、面談を実施しています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3			電話、紙面にて報告しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3				

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		マニュアルを作成しています。 年1回の訓練を実施しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		インシデント用紙で事業所、法人に報告、安全管理委員会に提出しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		マニュアルを作成、研修へ参加しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		3	対象ケースがない為、実施していません。	対象ケースがある場合は、関係機関と協議したり、助言をいただきながら対応します、